



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

上場会社名 宝ホールディングス株式会社
(URL <http://www.takara.co.jp/>)

(コード番号：2531 東証・大証一部)

代表者 役職名 取締役社長
問合せ先責任者 役職名 取締役IR室長

氏名 大宮 久
氏名 松崎 修一郎

TEL (075) 241-5124

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
法人税等の税金費用の計上については簡便法によっております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	46,912	5.5	148	△60.6	352	△36.0	14	△98.6
18年3月期第1四半期	44,453	0.1	376	188.9	549	238.2	1,011	—
(参考) 18年3月期	196,119		5,924		5,931		5,320	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	0.07	—
18年3月期第1四半期	4.69	—
(参考) 18年3月期	24.39	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	207,492	110,566	47.4	454.56
18年3月期第1四半期	189,060	89,006	47.1	412.77
(参考) 18年3月期	212,466	101,839	47.9	470.10

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△213	△937	△1,140	23,402
18年3月期第1四半期	△47	△721	△1,139	26,284
(参考) 18年3月期	6,211	△12,687	344	25,701

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報〕

【当四半期の概況】

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日まで)の連結売上高は46,912百万円(前年同期比105.5%)となりました。利益につきましては、連結営業利益は148百万円(前年同期は376百万円)、連結経常利益は352百万円(前年同期は549百万円)、連結当四半期純利益は14百万円(前年同期は1,011百万円)となりました。事業の種類別セグメントの業績概要は以下のとおりです。

【酒類・食品部門】

酒類・食品部門においては、“全量芋焼酎「一刻者」”を中心とする高付加価値焼酎の育成、「中食市場」の更なる開拓による事業構造の変革に取り組んでおります。また、利益マネジメントの実践・強化、不断のコスト削減などにも引き続き取り組んでおります。

焼酎カテゴリーでは、「純」「純レジェンド」などを中心とするニュータイプ焼酎が減少いたしました。また、“全量芋焼酎「一刻者」”を中心とする高付加価値焼酎が順調に推移いたしました。また、焼酎の過半を占める飲用甲類につきましては前期並みの推移となりました結果、焼酎全体では前年同期比99.5%の20,165百万円となりました。

ソフトアルコール飲料カテゴリーでは、本年3月に新発売した“焼酎ハイボール”の寄与などがあり、“タカカチューハイ「WMI X」”などが減少いたしましたものの、ソフトアルコール飲料全体では前年同期比102.3%の4,753百万円となりました。

清酒カテゴリーでは、国内の清酒市場全体が長期に低迷するなか、戦略商品であるソフトパック“松竹梅「天」”が順調に推移し、また、「松竹梅白壁蔵」商品群も増収となったため、清酒全体では前年同期比102.8%の4,321百万円となりました。

調味料カテゴリーでは、「中食市場」の更なる開拓を進めており、みりん・料理清酒などの酒類調味料が好調に推移いたしましたので、調味料全体では前年同期比104.4%の4,958百万円となりました。

飲料カテゴリーでは、機能的食品事業への転換を図っておりますが、果実飲料や健康飲料などが減少し、飲料全体では89.0%の2,670百万円となりました。

原料用アルコール等につきましては、本年4月より原料用アルコールの販売の自由化がスタートいたしておりますが、酒類用アルコール、工業用アルコールが順調に増加いたしましたので前年同期比145.6%の1,281百万円となりました。

以上の結果、酒類・食品部門の外部売上高は前年同期比101.0%の41,613百万円となりました。

営業損益では、コストダウン・コストカットに努めましたが、一方では粗留アルコールなどの原材料価格の高騰による原価率の上昇がありましたので、前年同期比93.6%の1,030百万円となりました。

【バイオ部門】

バイオテクノロジーの研究開発活動を支援する製品やサービスを提供する遺伝子工学研究分野では、新製品・新技術開発競争の激化等の厳しい状況が続いているなか、主力製品である研究用試薬の売上は昨年買収したClontech Laboratories, Inc. (以下、クロンテック社)の連結効果もあり前年同期を大きく上回ることであり、また、理化学機器も対前年同期比で増加いたしましたので売上高は前年同期を大きく上回りました。また、遺伝子医療分野も増収となり、医食品バイオ分野におきましても寒天関連製品が引き続き順調に推移し、キノコ関連製品も増収となりました。この結果、当部門の対外部売上高は前年同期比169.5%の4,343百万円となりました。

利益面では、売上高はクロンテック社の連結効果により大きく増加いたしました。一方では販売費及び一般管理費も大きく増加し、営業損益は787百万円の損失(前年同期は661百万円の損失)となりました。

【その他の部門】

その他の部門は印刷事業や不動産賃貸事業が中心ですが、その外部売上高は印刷事業で618百万円、不動産賃貸事業で94百万円など、合計956百万円(前年同期比137.1%)となり、営業利益は94百万円(前年同期比77.7%)となりました。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報〕

＜財政状態＞

当四半期末の総資産はクロンテック社連結による増加、株価上昇による投資有価証券の時価評価差額の増加などにより、前年同期比18,431百万円増加し207,492百万円となりました。負債におきましてもクロンテック社連結による増加、投資有価証券の時価評価差額の増加にともなう繰延税金負債の増加や前連結会計年度末より引当計上することとした販売促進引当金などにより前年同期比6,912百万円増加し96,925百万円となりました。純資産は少数株主持分の増加に加えて、その他有価証券評価差額金の増加があり110,566百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は47.4%となりました。

<キャッシュ・フローの状況>

当四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当四半期純利益 124 百万円、減価償却費 1,396 百万円などがありましたが、法人税等の支払 1,396 百万円などにより 213 百万円の支出となり、前年同期に比べ 165 百万円の支出増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形・無形固定資産の取得による支出などにより 937 百万円の支出となり、有形固定資産の売却による収入 1,482 百万円があった前年同期に比べ 215 百万円の支出増加となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払額 1,235 百万円などによりほぼ前年同期並みの 1,140 百万円の支出となりました。現金及び現金同等物の当四半期末残高は前年同期に比べ 2,881 百万円減少し 23,402 百万円となりました。

[業績予想に関する定性的情報]

当社グループの売上高および利益につきましては、第 1 四半期の比重が低いといった特性があります。第 1 四半期を終了して概ね当初の予定どおりの推移となっており、現時点では連結売上高および利益につきまして平成 18 年 5 月 15 日発表の業績予想に変更はありません。

(添付資料)

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 前連結事業年度 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
I 流動資産						
現金及び預金	19,765		26,668		22,703	
受取手形及び売掛金	51,696		48,993		51,630	
有 価 証 券	5,327		748		4,370	
たな卸資産	25,632		22,971		25,188	
そ の 他	5,363		4,527		4,792	
貸倒引当金	△130		△51		△116	
流動資産合計	107,655	51.9	103,857	54.9	108,569	51.1
II 固定資産						
有形固定資産	50,837		51,997		52,046	
無形固定資産	6,317		2,314		6,516	
投資その他の資産	42,681		30,890		45,333	
固定資産合計	99,836	48.1	85,202	45.1	103,896	48.9
資 産 合 計	207,492	100.0	189,060	100.0	212,466	100.0
(負 債 の 部)						
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	16,373		15,389		15,928	
短期借入金	4,794		4,732		4,794	
1年以内に償還予定の社債	—		5,000		—	
未払酒税	8,730		8,311		8,852	
未払費用	3,435		3,615		4,872	
賞与引当金	3,001		3,133		2,004	
販売促進引当金	1,575		—		1,496	
そ の 他	7,334		7,669		7,656	
流動負債合計	45,245	21.8	47,851	25.3	45,605	21.5

(百万円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 前連結事業年度 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
II 固定負債		%		%		%
社 債	20,000		20,000		20,000	
長期借入金	5,590		1,495		5,590	
退職給付引当金	8,206		7,672		8,141	
役員退職慰労引当金	8		648		729	
預り金	7,562		7,574		7,581	
その他の	10,311		4,769		10,685	
固定負債合計	51,680	24.9	42,161	22.3	52,728	24.8
負債合計	96,925	46.7	90,013	47.6	98,333	46.3
(少数株主持分)						
少数株主持分	—	—	10,040	5.3	12,293	5.8
(資本の部)						
I 資本金	—	—	13,226	7.0	13,226	6.2
II 資本剰余金	—	—	3,158	1.7	3,205	1.5
III 利益剰余金	—	—	67,817	35.9	72,113	33.9
IV その他有価証券評価差額金	—	—	6,935	3.7	13,902	6.5
V 為替換算調整勘定	—	—	△634	△0.4	321	0.2
VI 自己株式	—	—	△1,496	△0.8	△930	△0.4
資本合計	—	—	89,006	47.1	101,839	47.9
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	189,060	100.0	212,466	100.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
資 本 金	13,226		—		—	
資 本 剰 余 金	3,205		—		—	
利 益 剰 余 金	70,113		—		—	
自 己 株 式	△935		—		—	
株主資本合計	85,610	41.2	—	—	—	—
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	12,481		—		—	
繰延ヘッジ損益	△23		—		—	
為替換算調整勘定	340		—		—	
評価・換算差額等合計	12,798	6.2	—	—	—	—
III 少数株主持分	12,158	5.9	—	—	—	—
純資産合計	110,566	53.3	—	—	—	—
負債、純資産合計	207,492	100.0	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期)		(参考) 前連結事業年度 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売 上 高	46,912	100.0	44,453	100.0	196,119	100.0
II 売 上 原 価	29,313	62.5	27,607	62.1	120,132	61.3
III 売 上 総 利 益	17,599	37.5	16,846	37.9	75,986	38.7
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	17,450	37.2	16,469	37.1	70,062	35.7
IV 営 業 利 益	148	0.3	376	0.8	5,924	3.0
IV 営 業 外 収 益	400	0.9	395	0.9	1,176	0.6
V 営 業 外 費 用	196	0.4	222	0.5	1,169	0.6
VI 経 常 利 益	352	0.8	549	1.2	5,931	3.0
VI 特 別 利 益	30	0.1	1,713	3.9	5,231	2.7
VII 特 別 損 失	258	0.6	134	0.3	3,287	1.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	124	0.3	2,128	4.8	7,876	4.0
税 金 費 用	338	0.8	1,232	2.8	2,811	1.4
少 数 株 主 損 失	228	0.5	116	0.3	256	0.1
四半期(当期)純利益	14	0.0	1,011	2.3	5,320	2.7

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 前連結事業年度 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	124	2,128	7,876
減価償却費	1,396	1,361	5,910
固定資産売却益	△1	△1,438	△1,609
売上債権の増減額(増加:△)	△60	865	△555
たな卸資産の増減額(増加:△)	△423	806	△24
仕入債務の増減額(減少:△)	437	67	△462
未払酒税の増減額(減少:△)	△122	△1,267	△727
その他の	△297	△125	732
小 計	1,051	2,397	11,139
法人税等の支払額	△1,396	△2,542	△4,765
その他の	132	96	△163
営業活動によるキャッシュ・フロー	△213	△47	6,211
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形・無形固定資産の取得による支出	△741	△1,766	△5,823
有形固定資産の売却による収入	94	1,482	1,801
連結範囲の変更を伴う子会社株式・出資金の取得による支出	—	—	△7,126
その他の	△291	△437	△1,538
投資活動によるキャッシュ・フロー	△937	△721	△12,687
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入れによる収入	—	—	5,000
社債の償還による支出	—	—	△5,000
新株予約権付社債の発行による収入	—	—	4,993
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	—	11,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	—	△11,000
配当金の支払額	△1,235	△1,036	△1,626
自己株式の取得による支出	△5	△3	△2,490
その他の	101	△98	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,140	△1,139	344
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	41	232
V 現金及び現金同等物の増加額(減少額:△)	△2,298	△1,866	△5,898
VI 現金及び現金同等物の期首残高	25,701	28,151	28,151
VII 株式交換による現金及び現金同等物の増加高	—	—	3,448
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	23,402	26,284	25,701

4. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨)

	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)					
	酒類・食品	バイオ	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	41,613	4,343	956	46,912	—	46,912
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	125	2	1,347	1,475	(1,475)	—
計	41,738	4,345	2,303	48,388	(1,475)	46,912
営業費用	40,707	5,133	2,209	48,051	(1,286)	46,764
営業利益又は営業損失(△)	1,030	△787	94	337	(188)	148

	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)					
	酒類・食品	バイオ	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	41,194	2,561	697	44,453	—	44,453
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	61	0	1,678	1,740	(1,740)	—
計	41,255	2,562	2,376	46,194	(1,740)	44,453
営業費用	40,154	3,224	2,254	45,633	(1,556)	44,076
営業利益又は営業損失(△)	1,101	△661	121	560	(183)	376

	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)					
	酒類・食品	バイオ	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	176,107	16,490	3,520	196,119	—	196,119
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	518	43	8,455	9,017	(9,017)	—
計	176,626	16,534	11,975	205,136	(9,017)	196,119
営業費用	169,020	18,010	11,282	198,313	(8,118)	190,194
営業利益又は営業損失(△)	7,605	△1,476	693	6,823	(898)	5,924

(注)①事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質に加え販売市場の類似性などを考慮して、酒類・食品、バイオ及びその他の3事業に区分しております。

②各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
酒類・食品	焼酎、ソフトアルコール飲料、清酒、ワイン、ウイスキー、中国酒、本みりん、食品調味料、原料用アルコール、果実飲料、健康飲料、乳飲料、ビアテイストドリンク
バイオ	試薬(遺伝子工学用、蛋白質工学用、細胞工学用、糖生物学用)、理化学機器、研究受託サービス、医療機器、アシタバ、バイオ医食品、キノコ
その他	ラベル、ポスター、カタログ、カートン、段ボールケース、包装紙、販促用品、不動産賃貸

③営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の当第1四半期の金額は285百万円であり、これは持株会社である連結財務諸表提出会社で発生したものであります。

前第1四半期及び前連結会計年度のその金額は、それぞれ226百万円及び983百万円であります。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)、前第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)及び前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

3. 海外売上高

当第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)、前第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)及び前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載は省略しております。

5. 販売の状況

販売実績

当第1四半期における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	当第1四半期 (H18.4.1～ H18.6.30)	前第1四半期 (H17.4.1～ H17.6.30)	前年同期比
	百万円	百万円	%
酒 類 ・ 食 品			
焼 酎	20,165	20,256	99.5
ソフトアルコール飲料	4,753	4,646	102.3
清 酒	4,321	4,203	102.8
そ の 他 酒 類	2,341	2,397	97.7
酒 類 計	31,582	31,504	100.2
本 み り ん	3,774	3,678	102.6
そ の 他 調 味 料	1,183	1,071	110.5
調 味 料 計	4,958	4,750	104.4
飲 料	2,670	3,000	89.0
原料用アルコール等	1,281	880	145.6
そ の 他	1,121	1,058	105.9
計	41,613	41,194	101.0
バ イ オ	4,343	2,561	169.5
そ の 他	956	697	137.1
合 計	46,912	44,453	105.5

(注) 1. セグメント間の内部売上高は除いて記載しております。

2. 金額には酒税を含んでおりますが、消費税等は含まれておりません。